

会 議 録

会議の名称	令和元年度第5回 大平地域会議
開催日時	令和元年8月29日(木) 午後6時30分 開会 午後9時00分 閉会
開催場所	大平総合支所 新館2階 第一第二会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	(1) 大平運動公園さくら球場の整備等について(情報提供) (2) 新斎場整備手法の決定及び整備スケジュール見直しについて(情報提供) (3) 地域予算提案制度について (4) その他 ① 栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議委員の推薦について ② 栃木市子ども・子育て会議委員推薦について
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
その他必要事項	

会議の経過

発言者	議題・発言内容・決定事項
●事務局	1 開 会
◆会長	2 あいさつ 情報提供が2件、それから地域予算提案制度についてということです。よろしく お願いいたします。
●スポーツ 連携室	3 議 事 (1) 大平運動公園さくら球場の整備等について(情報提供) スポーツ連携室より説明 栃木県民球団ゴールデンプレーブスのメインスポンサーである株式会社エイ ジェックによる大平運動公園さくら球場改修について説明があった。 【質疑】 (質疑1) 小山が拠点ではないか小山でできなかったものを栃木で受け入れたと いうことか。そして、決まってしまったことか。 (回答1) 進めさせてもらっています。 (質疑2) 桜並木のメインの場所で文教のエリアにでもある場所にクラブハウス を作るということはどうなのかと思う。今後のことを思うと仕方ないか

と思うが、あそこは、さくらまつりとか、なつこいとかの地域のイベントの会場になっている。いままでやっていたことがちゃんとできるということが条件であり、決まってしまったというのは大平の住民として残念である。ホームグラウンドは小山市だと思うが小山市で断られたということか。

(回答2) そうです。ゴールドエンブレブスは小山市民の球団というイメージがあるが県民球団です。幹部の方々には国学院栃木出身者も多く、もともと栃木市でやりたいという意識があった。県南を拠点にしていきたい思いもある。社会人の方々の練習場としての意味合いが強く、それから女子の硬式野球。

文教都市の話がありましたが、スポーツもひとつの教育としてありますので、文武両道の思いも込めて成り立つのかなと思う。慎重に進めさせていただきたい。

(質疑3) 議会で承認されて決まったのでしょうか。

(回答3) この件については、議会の議事にはならないため、議員研究会で説明をさせていただきご了承いただいています。

(質疑4) 個人的にはあの場所にクラブハウスを建てて欲しくない。

(回答4) さくら球場の改修が前提で、ここを使うにはここにクラブハウスも建てたいということです。

(質疑5) さくら球場を改修する条件でここを市の土地を提供するということですよ。それは安易な考えであると思う。

(回答5) 市から話を持って行ったわけではありません。

(質疑6) あくまでも情報提供で、もう決定してしまったことですよ。

(回答6) みなま사의思いを確認するということとお伝えするということ。エイジェックもできるだけさくらは残したいという思いもあります。手入れもあまりできていないので、このまもうっそうとさせておくわけにもいかない。大平地域のためにもそのほうがよいだろうと市として判断しました。

(質疑7) これからさくら球場は硬式野球にしか使用できないのでしょうか。

(回答7) いままでの仕様とはまったく変わらないです。なつこいとかでも使える状況です。基本的に大平地域の方が使うのがメインですから。

今後の改修で二次的に人工芝を考えたりバックスクリーンの改修や照明をつけていくとか観覧席をつけていくとかもしかしたら出てくるかもしれないので、我々のほうで勝手に判断するのではなくて、皆様にご提示しながらこんな形でどうでしょうこれからこういうのが考えられますよと。

今回は、まったく仕様を変えない形で利用するもので改修ということになったので対応させていただいたが、将来的にどうするという事になった場合には一緒に協議していきたいと思っています。

(質疑8) クラブハウスの建設には中学校の環境教育のひとつとしてきれいな花が咲いているようにしてもらえるように業者に要望していただきたい。

<p>◆会長</p> <p>●事務局</p> <p>●事務局</p>	<p>(回答 8) 防犯にも景観に配慮していただくのも当然のことですので、伐採についても最低限で対応したいと思います。</p> <p>(質疑 9) クラブハウスの方の雑木林ですが、確かに防犯上危険な箇所です、なんとかしなければならぬと思います。しかし、図書館から見る雑木林の自然の風景はきれいで、目の前がコンクリートになってしまうつまらない景色は子ども達に見せたくない。 こちら側に庭園のようなものを残していただけるように要望したい。</p> <p>(回答 9) 給食センターからの通路が必要な感じなのでぎりぎりに建てるようなことはしません。残したことによるデメリットも考慮して対応したい。</p> <p>(質疑 10) クラブハウスはどのような施設か。</p> <p>(回答 10) 寮的な性質もあるかもしれない。駐車場スペースも必要なので圧迫感があるような建物は建たない。</p> <p>(質疑 11) さくら球場の使用の問題で、今の球場でさえ中に車が入り出すのを嫌がる人もいますが、プロが使うようになったときに車が入りできるのか。</p> <p>(回答 11) 今のうちだと土壌改良していないので大丈夫だと思いますが、やがてきれいにプロ対応にしたときにこういう入れ方をしてくださいということにもなるかもしれませんが、いまのことNGは出ていませんし、我々としては、なつこい、さくらまつりなど、今やっていることに対してすべてNGにしないことを条件に挙げています。 バックスクリーンの話ですが、全部きれいになるわけではなくて簡易的なバックスクリーンの表示ができるものにしたい。その次にどうしていくかは、野球に関係する方々、学校、地元などに意見を聞いて、小山の進捗具合もあって、対応が求められるものもあります。</p> <p>(質疑 12) 雑木林を売却したお金はさくら球場の改修に還元したらどうか。</p> <p>(回答 12) 市としては、そこに特化して使うというルールは考えていない。</p> <p>(質疑 13) 要望書が出されてから決まるのが早かったですね。</p> <p>(回答 13) 来年度から使いたいということであり、民間の場合は、これを逃してしまうと他の市に行ってしまうこともあることから。今後よりよくなる方向を目指したい。</p> <p>地域の方々としっかり連携を取っていただきたい。</p> <p>(2) 新斎場整備手法の決定及び整備スケジュール見直しについて (情報提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新斎場整備手法の決定及び整備スケジュールについて事務局より説明 <p>(質疑なし)</p> <p>(3) 地域予算提案制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4回までのグループワークで選定されたそれぞれの5事業の案について、事務局からの考察と説明があった。 ・大規模改修となってしまう事業や現状では実施が困難であると思われる事業
------------------------------------	--

	<p>などの確認をおこない、有効であると考えられる事業について具体的な検討と意見交換を実施した。</p> <p>①かかしの里活性化事業について 大平地域外の施設との連携は調整が必要となる。 看板の設置については、古いものが多く課題となっている。 遊具については、具体的にどのような遊具か。 SNS 情報発信については、市民の役割ではないか。</p> <p>②交通事故防止対策事業について 継続して提案していく</p> <p>③通学路安全確保事業について 設置個所等の課題がある</p> <p>④子ども見守り環境整備事業について 見守り隊の増強のため、他の方向で考えていく</p> <p>⑤まちづくり団体活動拠点整備事業について 南小学校の学童の2階は空いていないか</p> <p>主にかかしの里活性化事業を中心に、以上のような意見交換が行われた。</p>
●事務局	<p>(4) その他</p> <p>① 栃木市自治基本条例に基づく栃木市市民会議委員の推薦について ・石塚委員の継続 《了承》</p> <p>② 栃木市子ども・子育て会議委員推薦について ・黒田委員の継続 《了承》</p>
●事務局	<p>4 その他</p> <p>(1) 令和元年度栃木市地域自治交流会の開催について</p> <p>(2) 次回、第6回大平地域会議 令和元年9月26日(木) 18時30分～ 大平総合支所新館2階 第1第2会議室</p> <p>5 閉 会</p>

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	伊藤 宏幸	副会長	黒田 愛美子		
委 員	石塚 雄二	委 員	柏渕 敏雄	委 員	櫻井 博子
委 員	土屋 裕子	委 員	藤倉 竜広	委 員	藤崎 英治
委 員	藤野 晴彦	委 員	松本 和宏	委 員	和久井 紀明

欠席者（委員）

委 員	荒山 菜穂子	委 員	小林 秀行	委 員	櫻岡 英之
委 員	船山 敦子	委 員	松本 春美		

出席者（事務局）

大平地域まちづくりセンター 所長 中嶋 孝
同 副主幹 横田 学
同 主査 戸田 良訓

傍聴

なし